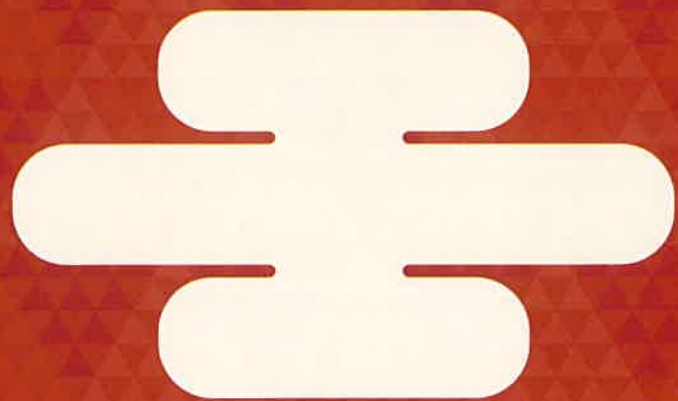




令和8年 1月4日(日)

13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

前売券：販売中

料金：全席指定(税込)

S席	10,000円	C席(1階後数席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

※25歳以下、要学生証提示

- ・12時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。
お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は11時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団

協力：一般社団法人喜多流職分会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

喜多流自主公演

令和八年 一月

鉢 嵐

木 山

塩津 哲生
佐々木 多門

令和7年度 喜多流自主公演について

- ◆ 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)は全10回公演です。
- ◆ 指定席券 全10回公演分 販売中
- ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 C席(1階後数席) 7,500円
A席 9,000円 D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円 学生席(2階席) 2,500円
※25歳以下、要学生証提示
- ◆ 令和7年度 喜多流自主公演年間優待券
5枚綴 40,000円(税込)
- ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な優待券です。
- ・別途座席指定券をご予約ください。(追加料金なし)
- ・令和7年度自主公演のみ有効、喜多流青年能ではご利用いただけません。
- ・喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にてお取り扱いしております。

チケット予約購入のご案内

インターネット予約

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/ticket/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示される番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際に画面に表示される番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。事前に予約画面にてクレジットカードによるオンライン決済をお済ませください。当日のお支払いはお受けいたしかねます。

電話予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際にお伝えする番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみ、チケットは窓口でお受け取りください。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。
ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

自主公演観客席ご案内

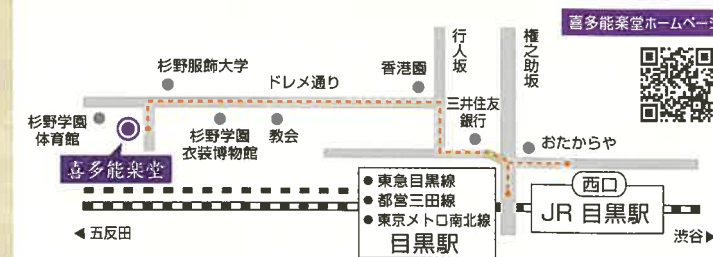


S席	10,000円	C席(1階後数席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

※25歳以下、要学生証提示

会場ご案内

十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

お問い合わせ(喜多能楽堂事務局) TEL. 03-3491-8813

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/>

ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・喜多能楽堂内に食堂や軽食の売店はございません。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。
- ・盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

事前解説 佐藤寛泰

能

後シテ連・勝手明神 大島伊織
後シテ連・木守明神 狩野祐一
前シテ連・姥 塩津圭介
後シテ・蔵王権現 佐々木多門
前シテ・老翁

嵐山

ワキ・臣下 館田善博
ワキ連・従者 則久英志
ワキ連・従者 野口琢弘
アイ・蔵王権現の末社 山本則重

大鼓 大倉慶乃助 太鼓 梶谷英樹
小鼓 森澤勇司 笛 熊本俊太郎

後見 内田安信
谷 大作

地謡 金子龍晟 友枝雄人
友枝真也 狩野了一
栗谷浩之 中村邦生
佐藤寛泰 内田成信

狂言

宝の槌

シテ・太郎冠者 山本則秀

アド主 山本則重
アド・売り手 加藤元

休憩（二十分）

独吟

東北

高林白牛口二

能

シテ連・常世の妻 大島輝久
後シテ・前同人 塩津哲生
前シテ・佐野源左衛門常世

鉢木

前ワキ・旅僧 宝生欣哉
後ワキ・北条時頼 宝生尚哉
ワキ連・二階堂

大鼓 國川純 笛 松田弘之
小鼓 曾和正博

アイ・早打 若松隆
アイ・太刀持 山本則秀

後見 香川靖嗣
塩津圭介

地謡 高林昌司 高林呻二
谷 友矩 長島茂
佐藤陽 出雲康雅
狩野祐一 金子敬一郎

附祝言

終了予定時刻 十七時十五分頃

嵐山（あらしやま）

勅命を受けた臣下が嵐山を尋ねて行くと、桜の下を清める花守の男女に出会う。言葉をかけると、この桜の木々は吉野の千本の桜を移し置いたものであるから、吉野の神である木守明神・勝手明神が来現なさる名木なのだと語る。そして自分たちがその夫婦の神だと言うと、雲に乗り吉野の方へと行ってしまった。（中人）

夜になると木守明神と勝手明神が真の姿で現れ寿ぎの舞を舞う。そこに蔵王権現が現れ、衆生の苦患を助け煩惱を払い国土を守ることを誓い、木守明神・勝手明神と共に花に戯れ梢に翔って、輝く千本の桜の栄えゆく春を祝う。

（約九十分）

宝の槌（たからのつち）

世間では宝比べというものが流行っているというので、主は太郎冠者に都に上り宝を求めてくるよう命じる。宝を探し歩く太郎冠者は、鬼ヶ島から伝わった打出の小槌だとして太鼓の撥を売り付けられる。それを持つて主のもとへ帰るが…

（約三十分）

鉢木（はちのき）

諸国を巡る旅僧が鎌倉へ上る途中、上野国の佐野のあたりへ差し掛かる。あまりの大雪にとある民家に宿を乞うが、粗末な家であるからと、主である佐野源左衛門常世に断られる。失意のうちその場を離れる僧であったが、妻の言葉に心動かされた常世は後を追いつ、雪の中に立ち尽くす僧を見つけた家を迎え入れる。常世は粟の飯をすすめ、秘蔵の梅松桜の鉢木を切り薪となして暖を取らせる。あまりのことに僧が名を尋ねると常世は名を名乗り、領地を横領され落ちぶれたこと、それでも鎌倉に事変があれば一番に駆けつけ、戦になれば一番に敵に打ち入って死のうものを、ただこのまま飢えて死んでゆくのが本当に無念であることを語る。やがて僧は、鎌倉に来ることがあれば力になることを言い置き、名残惜しみつつも宿を立つのであった。（中人）

後日、北条時頼により鎌倉に大名小名たちが召集され、常世も駆けつける。時頼は常世を探させ御前に召すと、過日の僧は自分であったことを告げる。偽らない常世の忠誠を確かめた時頼は常世の本領を安堵し、加えて鉢木の返礼にと梅松桜に因む三箇庄を与える。常世は喜び勇み、佐野の本領へと帰って行くのだった。

（約一〇〇分）

令和八年二月自主公演番組予告

令和八年二月二十二日（日）十三時始

●会場 十四世喜多六平太記念能楽堂（喜多能楽堂）

●前売開始 前売券販売中

兼平 友枝雄人
山姥 香川靖嗣